

バンドー通信

VOL. 172 NO.260202

2月号

ケアポートバンドー大館



グループホームバンドー弘前



年越しからお正月は、レクリエーションやお料理を楽しまっていました。かるたや輪投げ、大王くじ、お菓子のつかみ取りなどを行いました。かるたでは、読み手と取り手に分かれ、いつになく真剣な表情でした。輪投げの後のお菓子のつかみ取りが盛り上がり、「もっとこうしてやればもっと取れるんだよ」などとアドバイスが飛び交っていました。楽しい時間はもちろんですが、せっかくのお正月なのでゆっくり過ごす時間も取り、「家さいた時は準備でいそがしかったなあ」「ずっと正月だばいいなあ」と話されたり皆さん終始笑顔でした。



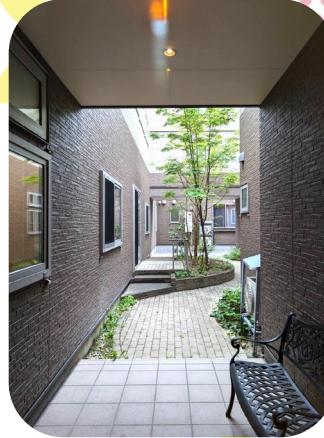
ケアポートバンドー大館



お正月にボール当てゲームや風船バレーを行いました。風船バレーは大変盛り上がり、皆さんハッスルして楽しまっていました。

ボール当てゲームでは点数を競い合い、黒ひげ危機一髪ゲームではドキドキしながら剣を刺してスリルを楽しんでいました。カラオケは歌に合わせて手拍子をしたり、歌声に聞き入ったりして楽しまっていました。

ケアポートバンドー青森桜川



令和7年3月1日、定員38名で開設いたしました。毎年春になると、桜のトンネルができることで知られている風光明媚な場所にあり、近くには小・中・高の学校があります。施設には中庭があり、草木を愛で季節の移ろいを感じていただけます。



1月11日の日曜日に「トランプ大会」と称し参加者を募り、女性4名が集まりました。スタッフも入れて5人で「ババ抜き」大会開催です。お互いに誰が「ババ（ジョーカー）」を持っているのか探し合います。このカードを取ってほしいといわんばかりに一枚だけずらしたり、反対に取られないように強く握ったりと、「かしまし娘」しかり「かしましシスターズ」で大騒ぎの大会でした。それにつられ他入居者様も笑う姿見られていました。一番最後に「ババ」を手にした方に、歌を披露して頂きました。「次の大会までに、腕を磨いておかないと…」とそれぞれ自室へと戻られました。

ケアポートバンドー弘前



ケアポートバンドー弘前では、1月1日の元旦に大王くじと芋くじを引いていただきました。「うわー懐かしいなー」との声が聞かれ、青森県外の出身の方は「やったことないなー」と話されていました。どちらのお菓子も大変甘く、皆さん「美味しい～」と喜ばれていました。また、クリスマスにはツリーを飾り、季節ごとの雰囲気を感じていただいている。